



令和6年10月1日
目黒区立駒場保育園 園長

今年は夏を過ぎても暑い日が多くありましたが、やっと朝夕は過ごしやすい季候になってきました。

秋といえば「読書の秋」「芸術の秋」「食欲の秋」「スポーツの秋」と様々なイメージがありますが、保育園では秋に限らず日々絵を描いたり、絵本を見たり、給食を食べたり、リズムなど体を動かして遊んでいます。0歳児や1歳児の子どもたちは好きな絵本を何度も「もうっかい」と人差し指をたてて繰り返し見ることや読んでもらうことを楽しんでいます。絵本や紙芝居は子どもたちの笑顔はもちろん、驚きの表情なども読み手に伝わり、嬉しさや楽しさがあります。2歳児、3歳児の子どもたちは給食時クラスに行くと「見て、全部食べたよ」とピカピカのお皿を見せてくれたり、ちょっぴり苦手な緑の野菜も「ひとつ食べてみる？〇〇ちゃん、おいしかったって」と顔を覗くとパクッと一口。「食べられたね」の声ににっこり笑顔を見せてくれました。やはり友達のは何よりも大きいようです。『もったいないばあさん いただきます（作 真珠まりこ）』の絵本の中に「たべものはみんなのために だいにそだてられたもの」「やさしいきもちが いっぱいつまっとるんじゃ」という台詞があります。食育活動にも携わりながら、これからも友達と楽しく食事することを大事にしていきたいと思っています。4歳児、5歳児は夏の楽しかったことを絵や工作で表現していました。自分が描きたいもの、作りたいものを楽しんで形にし、どれもが素敵な作品になっていて名アーティストが揃っています。そして「スポーツの秋」といえば、やはり5日に行われる運動会。2歳児クラスからの参加ですが、特に4・5歳児クラスの子供たちは、以前から取り組んできた縄や鉄棒などに意欲的に取り組み、当日ご家族やお客様に見ていただくことを心待ちにしています。当日は、たくさんの人の前で緊張するかもしれませんが、勝ち負けだけではなく、当日までの過程もご理解いただき、まずはみんなが元気で楽しく過ごせる運動会にしたいと思っています。



- * 内科健診
- * 運動会
2歳～5歳児クラス 園庭にて
雨天時：区立第一中学校体育館
- * 芋堀り遠足
4・5歳児クラス
川崎市 荒幡農園
- * 幼児お楽しみ会
3・4・5歳児クラス



10月10日は目の愛護デーです。

視力は生まれてから外界の刺激を受け、目を正しく使うことによって発達していきます。5歳頃には視力は1.0近くに達し、情報の85%以上は目から入ると言われています。そして目で見たいものを情報として記憶しています。

現代はスマートフォン端末などに子どもの頃から触れる機会が多くなっています。目を酷使することにならないように目の健康について考えてみてはいかがでしょうか？

今月は0・1・2歳児クラスのふれあい遊びじゃれつき遊びの紹介をします

ひよこ組 「もういっかい」

歌や体を動かすことが大好きな子どもたちは、毎日保育士と様々なふれあい遊びを楽しんでいます。保育士の伸ばした足の上にもたがって座り、顔を合わせるとにっこりとした表情から楽しみにしているのが伝わります。

♪がたがたバス♪の歌に合わせて保育士が上下に膝を動かすと、バランスをとりながら体を揺らし、笑顔を見せています。最後に「ドアが開きます」と保育士が足を開くと、お尻が床に落ちて大喜びです。すぐに人差し指を出して“もう1回”とリクエストをし、繰り返し楽しんでいます。楽しそうな様子に“私もやりたい”と集まって

きて2～3人で保育士の足にもたがり、一緒に楽しむこともあります。保育士や友達と肌と肌が触れ合う心地よさを感じながら楽しんでいます。



ちゅうりっぷ組 「ゆらゆら楽しい」

魔法のじゅうたんは子どもたちが好きな遊びの一つです。保育士がバスタオルや大きな布を広げると、自然と子どもたちが集まってきます。初めは怖さもあってかすぐに降りてしまうこともありましたが、保育士と一緒に「シュー」と言いながら布を引いて友達を運ぶお手伝いをしたり、友達が笑顔でくり返し楽しむ姿を見て、“私も！”とやってみようになりました。子どもたちはじゅうたんの上で倒れないように布をギュッとつかみ、お腹に力を入れて踏ん張りバランスを取っています。体が揺れる感覚の面白さに、子どもたちの笑い声が響きます。友達と一緒にゆらゆらと体を揺らしながら遊ぶことが大好きな子どもたちです。



たんぼぼ組 「みんなでいっしょに」

魚釣りは子どもたちが好きなじゃれつき遊びで、4月から繰り返し遊んできました。初めは子どもが魚役でマットに横になり、保育士が足首を持って釣り上げていました。魚役の子も釣られないように力いっぱいマットにしがみつこうとする姿があり、全身を使って楽しんでいます。繰り返し遊んでいく中で、“釣る役をやってみたい！”と挑戦する子が出てきました。1人で釣ることはなかなか難しいですが、2人、3人と友達と協力して一緒に引っ張ると、釣ることができて喜んでいました。最後に保育士がマットに横になり大きな魚になると「できないよ～」と言いながらも保育士の足を持ち上げようとしていました。みんなで力を合わせて「よいしょ、よいしょ」と足首や太もも、腕までも引っ張り、釣り上げようと一生懸命です。見事に大きな魚を釣ることができると「みんなのかちー！」と、良い笑顔が見られました。たくさん体を動かして遊ぶ中で、“友達と一緒に楽しい”という気持ちが伝わってきます。

